

見玉不動尊



大火渡り護摩

(除災招福祈願)



東方守護神：降三世明王



北方守護神：金剛夜叉明王

●日時 十一月三日(文化の日) 雨天決行

●場所 見玉不動尊境内

新潟県中魚沼郡津南町見玉

●時間 正午より



西方守護神：大威徳明王(騎牛像)

東西南北を守る
五大尊鎮座

MIDAMA-FUDOUSON



交通のご案内

- 長野方面からR117津南町大湖野より右折R405へ
- 関越自動車道堀石打LCを下車R353よりR117へ



見玉不動尊山門



南方守護神：軍荼利明王

見玉不動尊は、秋山郷の人口見玉にある天台宗のお寺です。その由来は、文治元年、壇ノ浦の合戦で平家が滅びた翌文治2年、平清盛の家臣宮本清左衛門がお告げによつて平家の守護神である不動明王を捧持して見玉村にいたつて安置し、自ら初代住職となつて正宝院が誕生した。文政5年、伽藍四棟及び平清盛願文を焼失しましたが、本尊・不動明王は火災より難をのがれました。その後不動堂も大正3年焼失、大正8年に現在の不動堂が再建されました。本尊不動明王は眼病に特に靈験があり、昔から多くの眼病治療の逸話が残っています。北方高所の中腹に登る石段70段の上に本堂である不動堂が建ち、石段下の参堂入口に本堂を護持する正宝院と高さ2メートル半の金剛力士の仁王門を構えています。本堂と参道は老杉巨木におおわれ、本堂へ登る石段に沿う岩石の間を流れ落ちる清水は各所に滝をつくり、境内は真夏でも暑さを感じない自然に恵まれた、真内屈指の霊地と言われています。なお、この寺の本山は比叡山延暦寺です。

火渡り護摩
実行委員会
TEL.025-765-3335